

# みしま 市議会だより

No.181

2018 8.1

今回の  
定例会



主に6月定例会の  
情報をお伝えます。



中郷温水池から見える富士山

## CONTENTS

新しい体制が決まりました .....	2
6月定例会 議案審議の概要 .....	4
市政に対する一般質問 .....	6
議会報告会・9月定例会のお知らせほか .....	12

5月臨時会

三島市議会の新しい体制が決まりました！

5月16日の臨時会において、大房正治副議長が辞職したことに伴い、副議長選挙が行われ、岡田美喜子議員が第72代副議長に就任しました。

議長は引き続き鈴木文子議員です。

また、常任委員会委員の選任などのほか、3件の条例の一部改正について審議が行われました。



第72代副議長  
おかだ みきこ  
岡田 美喜子



第68代議長  
すずき ふみこ  
鈴木 文子

議会運営委員会

円滑で効率的な議会運営をするために設けられています。

議会運営委員会では、議会の会期、特別委員会の設置、議案および請願・陳情の取り扱い、議会関係規則の取り扱いなどについて協議します。

委員長 中村 仁  
副委員長 下山 一美  
委員 杉澤 正人  
佐野 淳祥  
川原 章寛  
松田 吉嗣  
堀江 和雄

総務委員会

行政の総合的な企画・管理・広報や、財政・税務などの事務について審査します。



- ①三嶋大祭り
- ②一生懸命

ふじえ やすのり  
藤江 康儀 (改革みしま)



- ①清住緑地の川遊び
- ②為せば成る 為さねば成らぬ何事も

さの あつよし  
佐野 淳祥 (改革みしま)

正



- ①源兵衛川で身も心もリフレッシュ!
- ②初志貫徹

かわはら あきひろ  
川原 章寛 (新未来21)



- ①源兵衛川
- ②当て事とふんどしは向こうから外れる

つちや りえ  
土屋 利絵 (無会派)

副



- ①末広山から見る雨上がりの駿河湾
- ②夢を持って!

のむら りょうこ  
野村 諒子 (清論会)



- ①三島しゃざりと冷凍みかん
- ②和して同ぜず

まつだ よしつぐ  
松田 吉嗣 (緑水会)



- ①楽寿園の散策
- ②今日できることは明日に延ばすな

ゆば しげあき  
弓場 重明 (清論会)



- ①三嶋大祭り
- ②心こそ大切

すずき ふみこ  
鈴木 文子 (公明党)

正は委員長、副は副委員長

常任委員会の委員はこちらです  
今回は、各常任委員会に所属する議員の紹介と併せて、各議員に対し一言アンケートを実施しました。  
【掲載項目】 ①三島の夏のオススメ ②好きな言葉



# 委員会ってなぜあるの？

市の行政は広範多岐にわたっており、内容も専門化しているため、能率的かつ専門的に審査するために委員会を設置しています。三島市議会には、3つの常任委員会があり、議員は必ずどれか1つの常任委員会に所属しています。

そのほかに、議会を円滑に運営するための議会運営委員会、特に集中して審査する場合などに臨時的に設置される特別委員会があります。



委員会の活動はいつ行われるの？

定例会の期間中に予算や決算などの議案の審査を行うほか、定例会が閉会している間も、担当する分野のさまざまな調査研究を行っています。ほかの都市の先進的な取り組みを視察することもあります。



委員の任期は？  
委員長・副委員長はどうやって決めているの？

三島市議会では、条例で任期を1年と定めています。委員長・副委員長は、委員の中から互選により決めています。



- ①シャギリ
- ②こころの平和

はっとり しょうへい  
**服部 正平** (日本共産党議員団)

**経済建設委員会**  
農政・商工・観光・文化および土木・建設・都市計画や上下水道などの事務について審査します。



- ①中郷温水池から見た富士山
- ②愛はすべてに打ち勝つ

せがわ もとはる  
**瀬川 元治** (緑水会)

**福祉教育委員会**  
福祉や子育て、学校・幼稚園から生涯学習・スポーツなどの教育に関する事務について審査します。



- ①源兵衛川の遊歩道
- ②地域の絆

つちや としひろ  
**土屋 俊博** (改革みしま)



- ①大社の社のかき氷
- ②成せば成る

**正**

さとう ひろふみ  
**佐藤 寛文** (清論会)



- ①ふわふわマンゴーかき氷
- ②我以外、皆我が師なり

ほりえ かずお  
**堀江 和雄** (公明党)



- ①夏祭り・源兵衛川散策・浴衣で風鈴
- ②人生意に感ず

**正**

おおいし いちたろう  
**大石 一太郎** (清論会)



- ①竹倉・夏梅木川&三島バイカモ&BBQ
- ②温故知新

いしわた こういち  
**石渡 光一** (新未来21)



- ①うなぎ
- ②至誠にして動かざるものは未だこれらざる也

**副**

むらた こういち  
**村田 耕一** (公明党)



- ①街中だがりや楽校 8/26(日)三嶋大社にて開催
- ②謙虚

おかだ みきこ  
**岡田 美喜子** (新未来21)



- ①風に吹かれる柳並木と湧水の流れる桜川
- ②民主主義

**副**

しもやま かずみ  
**下山 一美** (日本共産党議員団)



- ①神輿の縄からげ～始まる伝統の7月八坂神社祭典
- ②仁

なかむら まさし  
**中村 仁** (清論会)



- ①8/11・12 ナイトスカイウォーク花火
- ②上善如水

おおふさ まさはる  
**大房 正治** (緑水会)



- ①源兵衛川のせせらぎと緑
- ②花天月地と帰納演繹

すぎさわ まさひと  
**杉澤 正人** (清論会)



- ①シャギリ競り合い
- ②志を立ててもって万事の源となす

いたみ まさはる  
**伊丹 雅治** (改革みしま)

# 平成30年 6月定例会

6月12日～6月26日  
会期:15日間

## ■今回の議案は…

市長提出議案18件  
議会提出議案1件

この号では次の項目を  
Pick up!

### Pick up 1

〈議第51号〉

【平成30年度三島市一般会計  
補正予算(第2号)】(全会一致)

■補正予算額

1,496万4,000円

### Pick up 2

〈議第60号〉

三島市指定地域密着型サービスの  
事業の人員、設備及び運営に関す  
る基準を定める条例の一部を改正  
する条例(全会一致)

### Pick up 3

〈議第67号〉

三島市自転車等駐車場条例の一部  
を改正する条例  
(全会一致)

### Pick up 4

〈発議第2号〉

静岡地方裁判所沼津支部における  
労働審判の実施を求める意見書

### Pick up 5

〈議第52・53号〉

市道路線の廃止について  
市道路線の認定について  
(全会一致)

詳細は

三島市議会

検索

### Pick up 1

一般会計予算  
を増額補正

## 気軽に体を動かそう!

○スポーツによる地域活性化推  
進事業 1000万円

地域スポーツ振興費補助金を  
活用し、多様な健康状態を持つ  
市民のおおのが、自分に適切な  
健康づくりのための運動・ス  
ポーツプログラムを選択できる  
体制を整え、地域住民が身近で  
気軽に運動・スポーツに触れる  
ことにより、いきいきと生活で  
きるまちづくりの推進と、健康  
寿命の延伸を目指します。

## 主な質疑

### 質疑

具体的な取り組みは。

### 答弁

スポーツの習慣化を促す

ため、3つの取り組みを行う。

1つ目として、身近なところ  
で継続した運動・スポーツを体  
験する「健幸体育大学」を平成  
30年9月から31年3月まで、ス  
ポーツ実施率の低い子育て世代  
の女性や高齢者などを対象に実  
施していく。

2つ目として、ICTを活用  
し、バーチャリアリティを取  
り入れた運動を、昨年に引き続  
き行う。ゲーム感覚を取り入れ  
るなど、単純な運動動作でも楽  
しくできる仕組みを構築してい  
く。

3つ目として、取り組みに参



加していたいただいた方のアンケ  
ー調査や体組成計による測定  
データをもとに、その運動の効  
果を分析することで、運動の習  
慣化を促進していく。

### Pick up 2

条例の  
一部改正

## 訪問看護員の 基準について

介護保険法施行規則が改正さ  
れ、訪問介護を行うことができ  
る者の範囲が拡大された一方  
で、指定地域密着型サービスの  
事業の人員、設備および運営に  
関する基準の改正も行われ、定  
期巡回・随時対応型訪問介護  
看護および夜間対応型訪問介護  
における訪問介護員等は、従前通  
り介護福祉士または介護職員初  
任者研修課程の修了者に限るこ  
ととされたことに伴い、これと

〈その他、歳出の主な内容〉  
・歴史的風致活用国際観光支援  
事業 494万円

同様の改正を行うほか、所要の改正を行うおととするものです。  
(公布の日から施行)

### 主な質疑

**質疑** 生活援助従事者研修が作られた理由は。

**答弁** 介護人材の確保は喫緊の課題となっており、専門性に応じた人材の有効活用、多様な人材確保と、生産性の向上を目指すために、訪問介護における生活援助中心型の従事者については、要件を緩和した新たな研修過程を創設し、担い手の拡大を図るもの。

### Pick up 3

条例の一部改正

#### 駐輪場のオープンに向けて

三島駅南口自転車等駐車場について、平成30年10月から新たに2階建ての自転車等駐車場として供用していくにあたり、入出場時間、駐車対象車両、駐車料金の徴収方法等を変更する必要があることから、関係規定の整備を行うものです。  
(平成30年10月1日から施行)



### 主な質疑

**質疑** 安全・防犯対策は。

**答弁** 新しい南口駐輪場の防犯対策は、施設の出入り口を中心にして、安全に配慮する。建物は、南側については防火対策のため防火壁となっており、北側については開口部を設け、声が外へ届くよう配慮している。午後9時以降は無入となるが、午後9時から午前6時までの間に、警備保障会社の巡回警備を実施することになっている。

### Pick up 4

意見書を提出

#### 静岡地方裁判所 沼津支部でも 労働審判を

労働審判制度は、労働者と事業主との間に生じた労働関係に関する紛争を裁判所において解決することを目的とした制度です。静岡地方裁判所沼津支部では、現在労働審判は実施されていませんが、地域における司法の充実を図るため、実施を求める意見書を国会および関係行政機関へ提出しました。

### Pick up 5

委員会に付託

#### 市道路線の廃止・認定

市道路線の認定について、道路法第8条第1項の規定により議会の議決を求めようとするものです。

三ツ谷工業団地土地区画整理事業に伴うものと地元要望による公図および現地調査に伴うものが議案として提出され、経済建設委員会に付託となり審査を行いました。

### 主な質疑

**質疑** 市道路線の認定の定義とは。

**答弁** 市道認定とは、道路法第8条により、道路網上で果たす交通機能を示すのに必要な範囲内で表示される道路の位置を認定するもので、路線名、起点、終点、重要な経過地等を示すものである。

**質疑** 市道路線を認定するにあたり、本会議における答弁では、地権者の同意は必要ないということだが、それはどのような法的根拠に基づくものか。

**答弁** 東京高裁の判例で示されているように路線の認定の段階では、地権者の同意は必要ではなく、道路法第18条の区域の決定の段階で初めて地権者の同意が必要となってくる。

#### 議会用語メモ

**【付託】** 議案の議決に先立ち、所管の常任委員会などに詳細な審査を委託すること

ここが聞きたい!

# 一般質問

一般質問とは…

市議会議員が市に対して質問を行い、適切な市政運営を進めているか、チェックや提案をするものです。

16人の議員による質問が行われ、活発な議論が展開されました。

## 大房 正治（緑水会）

### 少子高齢化と人口減少に対する施策

Q 第1子の出産年齢は上昇傾向にあり、少子化の原因の一つと考えられている。出生率を高めるためにどのような支援をしていくのか。

A 安心して子どもを産み育てることができるとい社会をつくることこそが、少子化対策の重要な側面と捉え、多様な子育て支援施策に取り組んでいるところである。引き続き、子育て家庭のニーズを的確に捉えた事業を展開していく。

### 三島市の観光資源の価値と可能性は

Q 5月24日に「箱根八里」が日本遺産として文化庁に認定されたが、今後、観光資源としての価値をどのように高めていくのか。

A 観光客にとって魅力ある広域周遊ルートを策定し、観光プランなどに組み上げて広くPRする。また、単体ではなく複数の観光資源と関連付けることにより、県境をまたいだ観光推進や知名度の向上、魅力の創出を図っていきたい。



### 他の質問事項

教員の長時間勤務における原因と対策

## 土屋 利絵（無党派）

### 保育士を確保していくために

Q 全国的に待機児童増加に伴う保育士不足が叫ばれている中、保育士確保の努力が不可欠である。どのように受け皿を広くし、確保していくのか。

A 平成29年度まで9月に行っていた保育士・幼稚園教諭の採用試験の時期を平成30年度は7月に早め、年齢要件についても、採用年度の年齢で40歳まで引き上げた。また現在、任期付き職員制度の導入を検討しており、この制度も活用しながら保育士の確保に努めていく。

### 公立幼稚園の年長児クラスを30人学級に

Q 現在は35人学級だが、配慮が必要な児童が増えている。30人学級と定め、少人数で丁寧な指導が必要だと考えるがどうか。

A 年長児クラスは就学を見据えることとなるため、小学校と同じ35人と定めている。入園希望者の減少などにより統廃合を検討する必要があるときには、その代替策の一つとして30人学級の導入も有効と考えられることから、今後、調査・研究していきたい。

### 他の質問事項

公共施設の耐用年数を延命していくために



## 村田 耕一（公明党）

### 国民健康保険高額療養費支給申請の簡素化

Q 70歳以上75歳未満の方で限度額を超えた場合、毎回申請が必要であるが、厚生労働省の通知通り申請の手続きを簡素化できないか。

A 簡素化は70歳以上の方のみの世帯に限られ、70歳未満の世帯員の加入や脱退があった場合は申請が必要な月と不要な月が混在し、申請者の混乱を招く恐れがある。また、滞納者との接触の機会が失われるなど課題が多いため、簡素化の取り扱いは今後研究していきたい。

### 預かり保育兼特別支援サポート職員の配置

Q 預かり保育実施の幼稚園で、サポート職員が配置されていない園でも、10人以上が利用する日もある。配置も含め対応策を伺う。

A 預かり保育兼特別支援サポート職員は、前年度の年間利用実績に基づいて配置を行っており、現状では、費用対効果などを考慮すると全園への配置は困難である。これまでどおり、必要に応じて特別支援サポート職員の勤務時間を延長するなどして対応していく。



他の質問事項  
ジュニアスポーツアカデミー修了後の支援策

## 中村 仁（清論会）

### 南口東街区再開発計画の市民への説明と検証

Q 今後市民と議会に対し、計画内容における意見調整を行うと伺った。具体的にどれほどの時間を確保できると予定しているのか。

A 事業協力者決定後、市民と説明会やワークショップなどで話し合い、議会のご意見を伺いながら事業計画を固めたい。都市計画決定など事業の節目で、説明会などを通じて市民や議会に情報提供し、理解を得ていきたい。具体的な進め方は今後検討していく。

### 市民の未来に深く関わる、公共施設保全計画

Q 計画の大幅な遅れにより市民への説明や意見調整の時間が少ない。来年3月の策定を延長し、十分な市民合意を求めざるべきではないか。

A 建物の長寿命化とそれに伴う財政計画との整合作業に時間を要する場合や、市議会特別委員会の提言のとおりに市民の皆さまから充分にご意見を伺い合意形成を得るための時間をさらに要する場合には、個別施設計画策定までのスケジュールを見直すことも考えている。



他の質問事項  
周産期センター未稼働で補助金返還の可能性

## 伊丹 雅治（改革みしま）

### 三島駅南口東街区再開発事業

Q 事業協力者募集において、最優秀提案者が選定された。評価されたのは、どのような点か伺う。

A 施設計画など8つの評価項目について、4人の専門家に審査を依頼した。建物の高層化による公開空地の確保、にぎわいの創出につながる商業施設や広場の配置、歩行者と車両の分離による安全確保、地下水・湧水に配慮した建物配置などが評価されたと考える。

### 日本遺産「箱根八里」

Q 地域の協力がなければ活性化は実現しない。地域住民に協働を促す施策について伺う。

A 地域住民が箱根八里の持つ文化や伝統などのストーリーを理解し、箱根八里に愛着を持つような取り組みを進めながら、来訪者に箱根八里の魅力を伝えていく仕組みづくりを構築していきたいと考えている。



### 他の質問事項

スポーツを活用した地域活性化の取り組み

## 大石 一太郎（清論会）

### 三島駅南口東街区再開発事業の推進上の課題

Q 審査結果の最優秀提案者は住宅デベロッパーで、2位とは僅差であった。2社の提案書を公開しガラス張りの説明が必要ではないか。

A 募集前の調査で、企業のノウハウなどを含む提案書の公開を前提とすると、応募に難色を示す事業者が多かった。より多く募り競争性を確保し、優れた事業者を選ぶことが市民の利益につながるかと判断し、募集要項で最優秀提案者以外の提案内容は非公開とした。



### 公共施設の借地削減に向けた取り組みは

Q 借地の必要性と優先順位を検討し他の公共施設に統合または買い取るなど、厳しい財政運営を見据えた借地料削減の取り組みを伺う。

A 借地については、市有地にある施設に複合化ができれば借地料が不要となり、財政負担の軽減につながる。現在進めている個別施設計画の作業工程の中で、個々の施設について借地解消の可能性や実施時期を検討している。

### 他の質問事項

錦田こども園を核に地域福祉ゾーンの設定を

## 下山 一美（日本共産党議員団）

### 三島駅南口東街区再開発事業

Q 61億円の負担を伴うこの巨額事業は、市民説明会やワークショップなどを開催し、市民合意を得るべきではないか。

A 最優秀提案者の計画は、あくまで提案であり確定はしていない。事業協力者決定後は、実現性があり市民の理解が得られるプランにするため、速やかに市民説明会やワークショップなどにより市民の皆さまと話し合いを行い、ご意見やご要望を集約し反映させたい。



### 東街区再開発事業の財政問題

Q 本事業を進めても財政困難には直面せず、現段階の試算では30年間で財政計画が黒字になるとしているが、その根拠を伺う。

A 平成29年度に説明した財政計画は、三島駅南口の再開発や三ツ谷工業団地の建物などの増収要素はあえて見込まず、現状の情報を勘案し、義務的経費にかかる一般財源ベースの将来推計や、国立社会保険・人口問題研究所の人口減少率を基とした市民税の推計をもって試算したものである。

### 他の質問事項

子どもの貧困実態調査を実効性あるものに

## 佐野 淳祥（改革みしま）

### 三島風穴を世界ジオパーク認定へ

Q 三島駅北口に広がる三島風穴は、研究員が「世界に唯一」と言うほどの貴重なものだが、世界ジオパークに認定できないか。

A ジオポイントへの登録には、現状の確認などを関係者と協議することとなるが、登録の可能性はあると思われる。まずは伊豆半島ジオパーク推進協議会事務局と登録に向けて協議・検討を重ねていきたいと考えている。

### 三島大通りに観光コースの設置を

Q 大通りには魅力あるスポットや店が増えているが、広小路で観光バスを降り三嶋大社へ歩いて向かうコースを設置し、PRできないか。

A 大通りを通るコースを三島市観光協会と一緒に策定し、ホームページなどで情報発信を行いたい。また、旅行会社などにセールスする際には大通り商店街を通るコースの積極的な売り込みやPRをしていきたいと考えている。



### 他の質問事項

箱根八里の三島JICの功績と石碑の活用

## 佐藤 寛文（清論会）

### 三島駅南口再開発事業における市民合意とは

Q 川勝県知事は知事も参加して東街区再開発事業に関しての市民シンポジウムの開催を提案されたが、豊岡市長が断った理由を伺う。

A 市民から付託を受けた首長の施策は、同じく市民から選出された議員と議場において議論・審議、そして議決をいただくことが、地方自治の原理・原則と考えているため、提案された特定の市民の方との公開討論会は適切ではないと判断しお断りした。

### 三島市独自の公開見積もり合わせ

Q 自治法に規定のない三島市が独自で行っている入札方法の公開見積もり合わせだが、法的根拠における指名競争入札との違いを伺う。

A 合理的な設計が組めるものは入札を行い、設計を組まない仕様書発注のものは地方自治法施行令第167条の2第1項第2号による随意契約である公開見積合せを実施している。競争性や透明性を確保でき、当市の利益の増進につながる方法と考えている。

### 他の質問事項

子どもたちの学ぶ環境の変化



## 服部 正平（日本共産党議員団）

### 市民が求める公共交通の利便性

Q バス路線空白地域に配慮した交通体系として、交通事業者との競争を避け、共存する交通網の移送手段が検討できないか伺う。

A 交通事業者や利用者代表などで組織する協議会で、さまざまな運行サービスについて国の制度や他市の事例を研究するとともに、利用しやすい環境整備づくりから路線の維持・改善の仕組みづくりまで、地域住民との協働による共存共助を念頭に据えて検討していく。



### 在宅医療介護における啓発事業

Q 今後作成検討される「看取りガイド」へ、看取られる側と看取る側の双方の意思や備えの記載を取り入れることは可能か。

A 死への理解を深めるには、段階を踏んだ啓発が必要と考えており、看取る側を対象とした「看取りガイド」をその第一歩として進める予定であるが、看取られる側の記載事項を取り入れる旨については、在宅医療介護連携推進会議の中で伝達していきたい。

## 堀江 和雄（公明党）

### さらなる観光誘客における受動喫煙対策

Q たばこを吸わない人の権利を守るための、望まない受動喫煙対策について伺う。

A 市役所健康コーナーでのパンフレットの配置、また母子手帳交付時や児童生徒への薬学講座において、喫煙や受動喫煙の害について周知している。今後は、三島商工会議所などと企業の健康経営の観点から、職場での受動喫煙対策に取り組んでいく。

### パサデイナなど郊外生活交通の確保

Q パサデイナ地域など、郊外エリアのこれからの生活交通を市としてどのように描いているのか。

A パサデイナ地域のような山間分譲地では、路線バスの乗降者数の減少やバス運転手の不足などにより、路線を維持できなくなる状況が懸念される。現在策定中の公共交通網形成計画において、地域の実情に応じた交通体系の整備ができるよう、施策を展開していく。



## 野村 諒子（清論会）

### 児童数の減少に伴う学校の適正規模の基準

Q 一定の規模以上の学校が、子どもたちの健全育成には重要である。学校の適正規模や適正配置など、基準を設けるべきではないか。

A 学校の規模だけでなく、通学距離や地域のさまざまな事情などを総合的に勘案する必要がある。小規模校によるメリットや地域の特性を考慮し、国の示す基準を踏まえた上で、今後、学校のあり方を検討する時期の基準について調査・研究していく。



### メガソーラー事業に対応する条例制定

Q メガソーラーなどによる環境破壊を未然に防ぐために、大規模な開発行為や用途変更に対応するための規制条例を制定してはどうか。

A 本市は、まだ幸いメガソーラー設置の相談事例はないが、世界から賞賛され続ける地域を目指す、一般社団法人「美しい伊豆創造センター」の一員であるという立場も踏まえ、同様の条例の必要性について検討していきたい。

#### 他の質問事項

児童虐待などの情報収集と親への支援体制

## 藤江 康儀（改革みしま）

### 犯罪被害者支援の取り組み

Q 虐待を繰り返す親に対して、子どもの命を守るための取り組みを伺う。

A 親が同じことを繰り返さず、子どもが安定した生活を送ることができるよう、定期的な訪問や相談、精神的な支援を集中的に行う。また、関係機関が個々のケースに応じた役割を果たしながら、家庭の養育力向上に向けて継続的に根強く支援していく。



### 集中豪雨時の災害対策

Q 地域住民はもとより山間地域に多い特別養護老人施設などでの、自主的な防災・減災への取り組み状況について伺う。

A 避難対象の住民に説明会の開催やハザードマップの配布、また避難行動訓練を毎年実施してきた。法改正により要配慮者施設に避難確保計画の作成が義務付けられたため、市独自のひな型を提示し積極的に働きかけた結果、38施設中37施設で作成が完了している。

#### 他の質問事項

太陽光発電施設設置について

## 杉澤 正人（清論会）

### 児童登下校時の安全対策

Q 児童登下校時の安全対策の代表的活動とも言える、スクールガードの活動の現状を伺う。

A 交通量の多い道路や見通しの悪い交差点などを中心に児童の見守りを実施している。本活動は児童の安全対策にとどまらず、地域の皆さまと児童との絆づくりにもつながっている。本活動に協力していただける方をいかに増やしていきたいかが課題である。



### 三島市の水源涵養事業

Q 林野庁長官賞を受賞した、NPO三島フォレストクラブとの協働関係の現状について伺う。

A 市は、箱根山組合、フォレストクラブとともに、常設の人材育成機関である箱根西麓森林塾を開催している。平成29年度は延べ643人が参加し、その後も活動に加わる塾生もいるので、森林整備に対する意識の向上とボランティアの推進に効果があると考えている。

# 川原 章寛 (新未来21)

## 学校職員安全衛生協議会の設置に向けて

Q 教職員の多忙化解消と健康増進に向けて、市全体を統括し、実態把握と対策を協議する学校職員安全衛生協議会設置について伺う。

A 現段階では、平成30年度内の設置を予定しており、要綱制定の手続きが整った段階で協議会を設置する予定としている。なお、これまでも学校ごと選任している衛生推進者が、教頭会議などの場で協議しており、現状把握に努めている。

## 次期学習指導要領への対応

Q 道徳教育・外国語教育・プログラミング教育など、教育内容の主な改善事項における課題について、どのように考えるか。

A 道徳科の評価方法については、研修を重ねているところであるが、子どもの成長を肯定的に受け止め、認め、励ます視点で個人内評価を記述式で行う。外国語教育およびプログラミング教育については、学習方法などの研究を進め、完全実施に向けて準備を進めていく。



# 弓場 重明 (清論会)

## 生涯学習センター地下駐車場の検証と活用

Q 駐車場閉鎖の損失約19億円を踏まえ、南口再開発など今後の事業は市民の意見を聞き慎重に進めるべきである。市長の考えを伺う。

A 議員から貴重なご意見を承った。今後もさまざまな大規模な事業に取り組む時には、考慮しなければならぬものと、心して受け止めさせていただく。

## ごみ集積所の不法投棄・散乱対策は

Q ルール違反ごみが不法投棄とならないよう監視カメラの設置を望む。散乱が懸念される危険不燃物については収集容器を設置できないか。

A 危険不燃物の収集容器設置については、自治会連合会からも要望があり、環境衛生上および防犯上からも散乱は好ましくないと考えている。収集容器の種類や配布方法など、自治会の意向を踏まえて設置を検討していく。



## 議会の活動

### 4月

- 3日 議会基本条例等検討特別委員会
- 5日 議員説明会
- 議会だより編集委員会
- 6日 春の全国交通安全運動一斉街頭広報
- 19日 東海市議会議長会定期総会
- 20日 議会基本条例等検討特別委員会  
議員説明会
- 27日 各派代表者会議  
議会運営委員会

### 5月

- 2日 議会基本条例等検討特別委員会

- 9日 議会報告会運営会議  
各派代表者会議  
議会運営委員会  
議案説明会
- 14日 議会基本条例等検討特別委員会
- 16日 臨時会  
議会報告会運営会議
- 17日 経済建設委員会(所管事項説明)
- 18日 福祉教育委員会(所管事項説明)
- 21日 総務委員会(所管事項説明)  
議会報告会運営会議
- 26日 統一美化キャンペーン
- 30日 全国市議会議長会定期総会
- 31日 議会基本条例等検討特別委員会  
静岡県地方議会議長連絡協議会  
定期総会・政策研修会  
全国市議会共済会代議員会

### 6月

- 5日 各派代表者会議  
議会運営委員会  
議案説明会
- 8日 議会だより編集委員会  
議会運営委員会
- 12日～26日 6月定例会
- 12日 各派代表者会議  
本会議(議案審議)  
議会運営委員会  
経済建設委員会
- 18日 19日～22日 本会議(一般質問)
- 19日 各派代表者会議  
議会運営委員会  
議案説明会
- 26日 本会議(議案審議)  
各派代表者会議  
議会報告会運営会議
- 29日 議会だより編集委員会  
箱根町・三島市議会議員合同勉強会

議会をもっと身近に…

# 議会報告会を開催します

「議会報告会」は、市民の皆さんのご意見を直接お聴きする大切な機会です。

議会基本条例制定に向けた取り組みを報告するほか、テーマを設け市民の皆さんとの意見交換も行う予定です。

事前の申し込みは不要です。で、お気軽にお越しください。開催日や開催場所は下記のとおりです。

テーマなどの詳細は、後日、市議会ホームページや広報みしまに掲載します。

皆さんのご参加を  
お待ちしております！



開催日	時間	場所	担当
10月26日(金)	10:00~11:30	市民活動センター	福祉教育委員会
	10:00~11:30	大社町別館	総務委員会
10月27日(土)	10:00~11:30	中郷文化プラザ	総務委員会
	14:00~15:30	生涯学習センター	経済建設委員会
	19:00~20:30	北上文化プラザ	福祉教育委員会
11月2日(金)	19:00~20:30	錦田公民館	経済建設委員会

担当の委員はP 2~3をご覧ください。

## 9月定例会のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
9/2	3	4	5	6	7	8
				本会議 (議案審議)		
9	10	11	12	13	14	15
		常任委員会 (決算審査)				
16	17	18	19	20	21	22
		常任委員会 (決算審査)		本会議 (一般質問)		
23	24	25	26	27	28	29
		本会議 (一般質問)			本会議 (議案審議)	

本会議は午後1時、常任委員会は午前10時からの開会予定です。  
日程は変更になる場合があります。

議会だより編集委員会

委員長 伊丹 雅治 副委員長 村田 耕一  
委員 杉澤 正人 委員 瀬川 元治  
委員 石渡 光一 委員 服部 正平

スマホでも！タブレットでも！

市議会ホームページをご覧ください

「議会映像」をクリックすると、市議会の本会議を見ることができます。



「ライブ中継」は本会議の開催日にリアルタイムで、「録画映像」は24時間いつでも見ることができます。「録画映像」の公開は本会議の約1週間後からです。

